

城南魂

正しい心
美しい心
粘り強い心

日々、成長が見られた1年でした。

まずはこの1年間皆さんが無事に修了式の日を迎えられたことを本当に嬉しく思います。今年度1年、日々の生活やたくさんの行事の中で城南中学校の生徒のみなさんの成長を見ることができました。春休みが終われば1年生は後輩ができて先輩に、2年生は最上級生になり、いよいよ進路決定をしなければなりません。次年度に向けてさらなる成長を期待します。

1年を振り返ると年度当初は、相手の嫌がることをして人間関係でのトラブルが多く発生していました。3学期にもなると、だいぶトラブルが減りました。これは、一人一人の心が成長し、相手のことを考えることができてきたからだと思います。しかし、嫌なことを言って、人を傷つけるような事がなくなったわけではありません。嫌なことを言われて苦しんでいる人がいます。「言葉はナイフにもなるし、毛布にもなる」という言葉があります。**自分の発言を、相手を傷つける凶器にするのではなく、相手を優しく包み込む毛布のような言葉にしていきたい**ですね。自分の発言についてももう一度振り返り、次年度の学校生活を過ごしてほしいと思います。

ちょっとやそっとでは倒れないたくましい人になるには…

「地震が来たら竹やぶに逃げろ!!」という昔の言葉があるそうです。竹は、他の木に比べて非常に強いからです。なぜそんなに強いかというと、一つは「地中にしっかり根をはり巡らせているから」めったなことでは倒れないということです。

もう一つは、竹には硬くて強い「節」があるからです。この「節」だけは、のこぎりでもなかなか切れないくらい堅いものです。もし、竹に「節」がなくて、単なる円柱だったら、とても弱いものでしょう。実は人間も一緒に、人間にとっても「節」は大事なのです。

1年間たくさんの経験をして努力をしたこと、挑戦したこと、失敗したことなど色々な経験を通して**自分の中に硬くて強い「節」ができると、ちょっとやそっとでは倒れないたくましい人になる**のです。1年の終わりというのは誰にでもやってくるものです。しかし、その1年をどのように過ごしていくかは自分次第です。その1年で成功したことや失敗したことなど、どれだけたくさんの経験をしてきたのかが、これからの人生の支えとなっていきます。今年度の自分を振り返り、自分にとってどれだけ堅い「節」ができたでしょうか。春休みが終われば新しい学年になります。**自分を成長させる「節」を作れるように、この春休みにしっかり準備(生活習慣を崩さない、宿題を忘れないなど)をしていきましょう。**

保護者様へ

先日3月17日(月)にサイバーセキュリティ講座を佐賀県警察本部、佐賀コンピュータ専門学校の学校が中心となり、SNSのメリットやデメリットについて話をさせていただきました。春休み等の長期休暇はSNSのトラブルが起こりやすい時期です。ご家庭においてもSNS等ネット上の使い方や家庭でのルールについて一緒に話をさせていただきますようお願いいたします。最後になりますが、城南中学校での教育活動に対してご支援・ご協力くださり本当にありがとうございました。保護者の方々のお力添えのおかげで、今日を迎えられたと思います。心からお礼申し上げます。また、来年度も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。